

# 2024～2025年度 小倉中央ロータリークラブ週報

第1349回 本日の例会 8月26日(月)

本日の卓話 「自己紹介」  
岩田 紀子 会員



例会日 月曜日 12:30～13:30  
例会場 リーガロイヤルホテル小倉  
事務所 小倉北区堺町1-2-16-3F  
TEL 093-531-4015  
FAX 093-531-1022

会長の時間 (8月19日 1348回 例会記録)

河野会長

出席報告 8月19日

先週の木曜日、8/15は終戦記念日でしたが、今から79年前、太平洋戦争終結間近の昭和20年8月8日に北九州市を襲った、八幡大空襲の話をしたと思います。

太平洋戦争中、当時の八幡市は国内最大の鉄鋼生産地、八幡製鉄所があり軍需産業の供給地でした。このため、中国大陸に航空基地を確保したアメリカ軍にとっては格好の攻撃目標でした。北九州市内全域に昭和19年6月、8月、昭和20年8月と3度に渡っての空襲が行われます。昭和19年の2回の空襲は主に軍需工場が目標でしたが、昭和20年8月8日に行われた空襲は八幡製鉄所本体ではなく、八幡製鉄所の社宅が目標でした。約200機のB29爆撃機が八幡市、若松市、戸畑市に一時間にわたって焼夷弾攻撃を行います。当時、社宅は木造だったため、その延焼で多くの家が焼け、多くの命も失われました。八幡市の被害は想像を絶するもので、死傷者約2,500名、焼失家屋約14,000戸にのぼったそうで、これが世にいう「八幡大空襲」です。

その中でも特に多くの死者を出したのが、現在の北九州市立八幡病院付近の小伊藤山防空壕でした。今は更地になっていますが、高さ30メートル、一辺が200～300メートルの三角形の小高い丘があり、八幡市で最も安全で最大の防空壕だったそうです。しかし、B29から投下された焼夷弾が防空壕の入り口に命中し、逃げ込んだ約300名は火炎に包まれ窒息死したそうです。この日の空襲で亡くなった方が約1,800人と言われているので約6分の1の方がこの防空壕で亡くなったこととなります。

その後、犠牲者の遺体は、焼け残った学校の講堂や教室に安置され、翌日に高見にあった八王寺火葬場横の畑に大八車やリヤカーで運ばれ、野天での火葬は終戦後の8月18日頃まで行われました。あまりにも多くの方が亡くなったため、身元の分からない遺体も多く、身元不明の遺骨はそのまま畑に埋められ木製の墓標が建てられたそうです。しかし、数年後には省みる人もなく、夏草の中に埋もれてしまいました。

それを見かねた地元の人たちによって、昭和30年8月に高見中学校横にある谷口霊園内に碑が建てられ、地元の人間を中心に毎年8月8日に慰霊祭が行われています。遺体が野天で火葬された場所ですが、今の北九州市立総合体育館が建っている辺りになります。

八幡大空襲があった翌日、9日の朝、原子爆弾を搭載したB29が広島次の目標地である北九州に到達します。しかし小倉の上空は前日の八幡大空襲の煙で投下地点を目視できず、次の目標値である長崎へ向かいます。

歴史にイフは有りませんが、我々は亡くなられた方たちによって生かされているという思いで毎年、8月8日、谷口霊園の慰霊碑の前で手を合わせています。

余談ですが、夏草に埋もれた骨の中には馬の骨も多くあったそうです。

在籍会員数	44名
義務出席者	40名
ゲスト	11名
ビジター	0名
本日出席数	34名
本日出席率	85.00%
前々回修正出席率	93.02%

次回(9月2日)の卓話は、  
「Vリーグ女子 所属  
『カノアラウエアーズ福岡』について」  
カノアラウエアーズ福岡  
小林 謙太 氏

## 8月のお誕生日

23日 芳賀 元生会員  
25日 鍋島 律子会員

## 今月の主な予定

4日(日) 双葉学園交流会  
(川遊び)  
19日(月) 定例理事会  
24日(土) IA 校内例会  
危機管理セミナー  
31日(日) IA 指導者講習会  
9月1日(日) IA 24時間TV募金

## 四つのテスト ～ 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

## 幹事報告

## 北垣幹事

## ・定例理事会報告

## ① 家庭集会に関する件

テーマ：「5年未満の新会員と交流しよう！」

開催期間：9月21日(土)までの間

## ② 奉仕デーに関する件

清掃活動 10月19日(土) 8:00~9:00

巨過市場付近

・新会員 江口勝彦会員の所属委員会は、親睦活動委員会です。

## 卓話の時間

「ポリオについて」 大久保裕文会員・網田珠美会員  
「活動報告」 東筑紫学園高校 IAC

「ロータリークラブのポリオ撲滅運動について」 大久保裕文会員  
「ワクチンに関するおはなし」 網田 珠美会員



「活動報告」 東筑紫学園高校 IAC

皆さんこんにちは、東筑紫学園インターアクトクラブの梶田、上村、後藤です。私たち東筑紫学園インターアクトクラブは小倉中央ロータリークラブの皆さんのもと、一年生14名、二年生12名、三年生28名の計54名で活動しています。

私たち東筑紫学園インターアクトクラブの強みは二つあります。一つ目はチームワークです。募金活動などをする際に準備や片付けなど役割を分担して他のどの高校のインターアクトクラブよりも速やかに活動を行えるようにしたり、様々な世代の方々との交流を深めたりしながら活動しています。二つ目は部員一人一人の自主性があるところです。

何かしてみたい活動があれば自分たちで案を出して計画を立てたり、活動がある際には率先して申し込んだりするなど、部員の自主的な伺える機会がたくさんあります。

ここで、そんな私たち東筑紫学園インターアクトクラブの昨年の主な活動内容をご紹介します。よろしくお願いいたします。

まず、文化祭発表に向けて、それぞれ興味のある分科会に分かれてボランティア活動や調べ学習を行いました。昨年はエコキャップ、コンタクトケース回収、犬猫保護、シトラスリボン、子ども食堂の5つの

分科会に分かれて活動しました。今年は環境、医療、国際交流、犬猫保護、子ども食堂、シトラスリボンの6つの分科会に分かれて活動をする予定です。また、FBS 24時間チャリティー街頭募金に参加しました。今年も9月1日に参加する予定です。その後のことも園秋祭りのスタッフとして参加したボランティアでは自分とは違う様々な世代の方々との交流することが出来ました。今年も秋祭りスタッフとして9月14日に参加する予定です。そして文化祭での分科会発表ではそれぞれの分科会が今までしてきたことの成果を様々な方法で発表し、一般の方々にも知ってもらうことが出来ました。それらの他にも、石川県で能登半島地震があった際には校内で募金活動を行い支援金を集めることが出来ました。このように東筑紫学園インターアクトクラブは一年を通して様々な活動を行ってきました。これからも部員一人一人誇りを持って活動に取り組んでいきたいと思えます。

## ニコニコ献金報告

累計 106,000円

河野・北垣・鍋島会員—入山先生、東筑紫学園高校 IAC の皆様、ようこそお越しくださいました。

網田会員—東筑紫学園高校 IAC の皆様、貴重な夏休みの時間を共有して頂きありがとうございます。今日はしっかり学んで帰って下さい。

光應会員—お盆が何とか無事に終わることが出来ました。お盆中、職員3人がコロナに罹り、ついに私も罹ってしまいました。今日は残念ですがお休みします。

小倉中央 RC、小倉カンツリーメンバー（吉田・池浦・上田・森本・巫部・溝尻）—安木さん、色々とおめでとございます！

樋上会員—NPO 法人ロシナンテスが小和田恒さんを囲む座談会「日本とアフリカの将来を考える」を企画し、YouTube でアップされてます。ぜひ、お時間のある方は見て下さい。90歳を過ぎた方と若者たちとの会話はロータリーの未来を考えるのに参考になります。

鍋島会員—野球部の皆様へ、先週土曜日暑期中、野球部の練習ありがとうございました。目指せ!! 優勝!!

合計 28,000円



祝お誕生日—鍋島律子会員